

2017年度 和泉短期大学

授業科目名	保育内容総論	教員氏名	片山 知子・平沼 晶子
学年	2年		
授業形態	演習	開講学期	前期
必修・選択	保育士必修・幼免必修	単位数	1単位
テーマ	子ども一人ひとりの育ちを支える保育者をめざし、理論と実践事例を通して学ぶ		
授業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・テキストを用いて保育内容への理解を深める 具体的な保育の実践事例も紹介する ・子どもの育ちを支える保育内容を考え合う そこで必要とされる子ども理解を考える ・保育内容を豊かなものとするための教材を協同で研究し、発表する 		
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・保育内容の各論の学びを基に、子どもの育ちを支える保育を総論として学ぶ ・さらに、子どもの幸せを願い、様々な課題に対処できる保育者として求められる資質を養う ・柔軟な発想と遊びの演習を通して、保育の実践力を養う 		
テキスト	『子どもの育ちを支える保育内容総論』大学図書出版 『保育所保育指針』『幼稚園教育要領』『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』		
参考書	『保育の実践・原理・内容[第2版]写真でよみとく保育』 ミネルヴァ 書房 授業中にプリントを配布する		
ポートフォリオ	授業で紹介された教材等を教材収集ワークシートへ追記する		
成績評価方法	授業への取り組み(20%) 授業内筆記課題(40%) 課題(40%)		
授 業 概 要 と 課 題			
第1回	テーマ内容	オリエンテーション・授業内容の説明と予定	
	授業外指示	協同研究発表の班を編成し題材などを決める	
第2回	テーマ内容	保育内容とは・保育内容の捉え方と「領域」	
	授業外指示	次回の授業内容を事前学習する保育で用いる言葉について事後学習する	
第3回	テーマ内容	保育の特質・「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」から	
	授業外指示	次回の授業内容を事前学習する保育の特質について事後学習する	
第4回	テーマ内容	保育内容の変遷・保育の歴史を作った人々	
	授業外指示	次回の授業内容を事前学習する	

第 5 回	テーマ 内容	幼児の発達と生活・年齢ごとの発達と保育内容
	授業外指示	DVDによる映像資料からの学びをレポートに作成する
第 6 回	テーマ 内容	幼児理解・子どもを見る目、聞く耳、感じる心のワークショップ
	授業外指示	次回の授業内容を事前学習する
第 7 回	テーマ 内容	「環境」と保育・環境を通して行う保育
	授業外指示	次回の授業内容を事前学習する
第 8 回	テーマ 内容	遊びと学び・子どもにとっての遊び、遊びを通しての総合的な指導
	授業外指示	次回の授業内容を事前学習する遊びを通しての総合的な指導を事後学習する
第 9 回	テーマ 内容	保育の計画と展開・保育の計画の考え方、環境を構成すること
	授業外指示	キャリアデザインセンターの環境構成と遊具について事前学習で調べておく
第 10 回	テーマ 内容	保育者の役割・保育者の使命と役割、様々な連携
	授業外指示	保育者の役割を理解し、子どもの協同活動について事後学習する
第 11 回	テーマ 内容	保育と教材①保育内容を豊かにする協同活動の事例を体験する
	授業外指示	協同研究発表「人形劇」について事前および事後学習として準備する
第 12 回	テーマ 内容	保育と教材②協同研究発表 A
	授業外指示	「人形劇」について事前学習として準備する
第 13 回	テーマ 内容	保育と教材③協同研究発表 B
	授業外指示	「人形劇」について事前学習として準備する
第 14 回	テーマ 内容	評価と記録・評価および記録の意味
	授業外指示	事前学習としてキャリアデザインセンターで遊ぶ子どもを観察し記録を作成する
第 15 回	テーマ 内容	保育の課題・まとめ
	授業外指示	授業で取り上げた事柄について事前学習する 協同研究発表のレポート提出

2017年度 和泉短期大学

授業科目名	保育内容総論	教員氏名	西村 たま江
学年	2年		
授業形態	演習	開講学期	前期
必修・選択	保育士必修・幼免必修	単位数	1単位
テーマ	子ども一人ひとりの育ちを支える保育者をめざし、理論と実践事例を通して学ぶ		
授業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・テキストを用いて保育内容への理解を深める 具体的な保育の実践事例も紹介する ・子どもの育ちを支える保育内容を考え合う そこで必要とされる子ども理解を考える ・保育内容を豊かなものとするための具体的な保育案を作成し考える 		
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・保育内容の各論の学びを基に、子どもの育ちを支える保育を総論として学ぶ ・さらに、子どもの幸せを願い、様々な課題に対処できる保育者として求められる資質を養う ・柔軟な発想と遊びの演習を通して、保育の実践力を養う 		
テキスト	『子どもの育ちを支える保育内容総論』大学図書出版		
参考書	授業中にプリントを配布する		
ポートフォリオ	授業で紹介された教材等を教材収集ワークシートへ追記する		
成績評価方法	授業への取り組み(20%) 授業内筆記課題(40%) 課題(40%)		

授業概要と課題

第1回	テーマ内容	オリエンテーション・授業内容の説明と予定
	授業外指示	授業の方向性を理解する
第2回	テーマ内容	保育内容とは・保育内容の捉え方と「領域」
	授業外指示	次回の授業内容を事前学習する 保育で用いる言葉について事後学習する
第3回	テーマ内容	保育の特質を考える
	授業外指示	次回の授業内容を事前学習する 保育の特質について事後学習する
第4回	テーマ内容	保育内容の変遷・保育の歴史を作った人々
	授業外指示	次回の授業内容を事前学習する

第5回	テーマ 内容	幼児の発達と生活・年齢ごとの発達と保育内容
	授業外指示	次回の授業内容を事前学習する ・事後の理解をまとめる
第6回	テーマ 内容	幼児理解・子どもを見る目、聞く耳、感じる心のワークショップ
	授業外指示	次回の授業内容を事前学習する
第7回	テーマ 内容	「環境」と保育・環境を通して行う保育
	授業外指示	次回の授業内容を事前学習する
第8回	テーマ 内容	遊びと学び・子どもにとっての遊び、遊びを通しての総合的な指導
	授業外指示	次回の授業内容を事前学習する遊びを通しての総合的な指導を事後学習する
第9回	テーマ 内容	保育の計画と展開・保育の計画の考え方、環境を構成すること
	授業外指示	キャリアデザインセンターの環境構成と遊具について事前学習で調べておく
第10回	テーマ 内容	保育者の役割・保育者の使命と役割、様々な連携
	授業外指示	保育者の役割を理解し、子どもの協同活動について事後学習する
第11回	テーマ 内容	保育と教材①保育内容を豊かにするもの活動内容を考える
	授業外指示	豊かにする活動はどのようなことか事前および事後学習する
第12回	テーマ 内容	保育と教材②保育内容を豊かにする活動を考え展開する
	授業外指示	次回の授業内容を事前学習する ・事後の理解をふかめる
第13回	テーマ 内容	保育と教材③保育内容を豊かにするもの理解を深める
	授業外指示	次回の授業内容を事前学習する ・事後の理解をまとめる
第14回	テーマ 内容	評価と記録・評価および記録の意味
	授業外指示	事前学習としてキャリアデザインセンターで遊ぶ子どもを観察し記録を作成する
第15回	テーマ 内容	保育の課題・まとめ
	授業外指示	授業で取り上げた事柄について事前学習する ・授業の振り返りから理解をまとめる